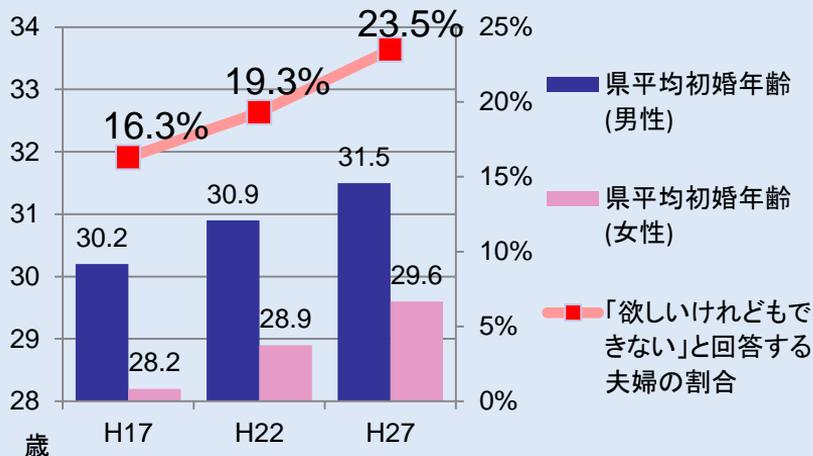




実は身近な問題「不妊」

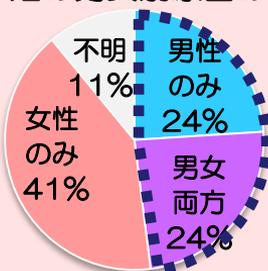
現状

子供を希望しても授からない夫婦は4組に1組



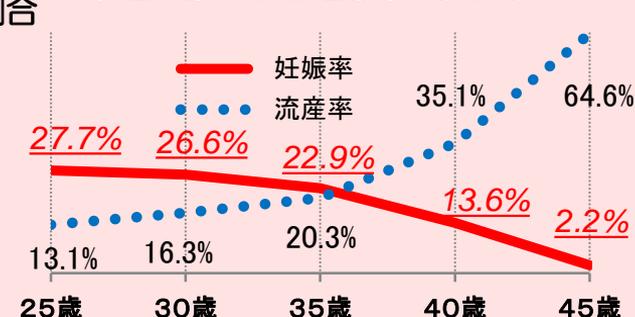
出典：厚生労働省「人口動態統計」国立社会保障・人口問題研究所「出生動向基本調査」
対象：妻が50歳未満の初婚どうしの夫婦のうち、予定子供数が理想子供数を下回る夫婦

不妊の男女別原因の割合



《出典：WHO》

不妊治療による妊娠率・流産率



《出典：厚生労働省(H25)不妊に悩む方への特定治療支援事業等のあり方に関する検討会資料》

妊娠・出産の正しい知識の理解度



子供を望む夫婦を
とことん応援します！

若い世代から、妊娠・不妊の
正しい知識の普及啓発を徹底します！

不妊治療とことん応援



【早めの健診・治療を応援】

例：妻年齢35歳未満の夫婦



初回

不妊検査費 2万円
不妊治療費 40万円

～H28

特定不妊治療費助成 30万円



H29～

このとり健診推進事業 (不妊検査助成)	2万円
早期不妊治療費助成事業	10万円
特定不妊治療費助成	30万円

ほぼ全額を
カバー！



【2人目以降の治療を応援】

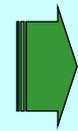
例：妻年齢40歳未満の夫婦



1人目、2人目、3人目

15万円×6回まで助成

注)妻年齢40歳以上43歳未満の夫婦は3回まで



1人目

15万円×6回まで助成



2人目

6回まで助成



3人目

6回まで助成

注)妻年齢40歳以上43歳未満の夫婦は各3回まで

ウェルカムベビープロジェクトがスタート！



専門職による相談体制の拡充

不妊・妊娠についてお悩みの方に専門家が応えます！

専門医による面接相談

◆ 埼玉県不妊専門相談センター

場所：埼玉医科大学総合医療センター内（川越市）

予約方法：電話で予約 049-228-3674 面談日時：毎週火・金曜日 16時～17時

助産師による電話相談

◆ 不妊・不育症・妊娠サポートダイヤル

電話番号：048-799-3613

相談日時：毎週月・金曜日 10時～15時、毎月第1・第3土曜日 11時～15時・16時～19時

土曜日にも拡充したことで、さらに
相談しやすくなりました！

助成に関するお問い合わせは、お住まいを管轄する保健所又は県健康長寿課まで！

電話048(830)3561

正しい知識の普及啓発の徹底



高校2年生、3年生全員に
知識を分かりやすくまとめた冊子を配布



適齢期に産める
よう早い段階から
ライフプラン
を立てたい。

正直、妊娠は
いつでもでき
るという考え
があった。

将来のためにも
前向きに自分の
身体について知
りたい。

中学・高校・大学で
冊子を活用した出前講座を開催

他団体との連携による普及啓発

◆ 日本生命保険相互会社の子育て支援商品との
コラボレーションチラシによる普及啓発



ダイヤモンドユカイさん
には引き続き、「埼玉県
このとり大使」として
ご活躍いただきます！

◆ 九都県市で連携して、
妊娠・出産・不妊に関する
知識の普及啓発を
展開します。



H28.5.23 就任式の様子